

公表:平成 6年 4月 26日

事業所名 児童発達支援マレーネ

保護者等数(児童数)60名

回収数 34

割合 56.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	34					
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	32			2		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34					
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	34					
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	34					
	⑦ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	34					
保護者 への 説明等	⑧ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか						
	⑨ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	34					
	⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	34					
	⑪ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34					
	⑫ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34					
	⑬ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34					

	⑭ 掲示板やホームページ等で、活動概要や連絡事項等の情報が発信されているか	30			4		
	⑮ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	34					
非常時の対応	⑯ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	34					
	⑰ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			24		
満足度	⑱ 子どもは通所を楽しみにしているか	34					
	⑲ 事業所の支援に満足しているか	34					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 6年 4月 26日

事業所名 児童発達支援マレーネ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			
	② 職員の配置数は適切であるか	8			
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1		通常の一軒家の間取りなのでプログラムの流れで空間を移動できるように、また空間の区切れを利用した活動を考えている。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		非常勤スタッフのミーティング参加が課題である。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2		改善されずに継続している課題がある。改善に向け努力したい。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8			
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			

	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2		非常勤スタッフのことを考慮して、中心となって立案する担当を決めている。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8			
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
関係機関や保護者との連	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	㉒ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8			
	㉓ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
保護者への説明責任等	㉔ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	㉕ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8			
	㉖ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			
	㉗ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			

	⑳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			
	㉑ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
非常時等の対応	㉒ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	3		全員参加での訓練実施が難しいため、実施内容の周知、伝達を心掛けている。
	㉓ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	㉔ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			
	㉕ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。